

要請番号（JL13625B11）

募集終了

3



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
バヌアツ	G126 サッカー		個別	交替 2代目	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

青少年・法務・コミュニティサービス省

2) 配属機関名（日本語）

バヌアツサッカー連盟

3) 任地（シェファ州エファテ島テオマ村） JICA事務所の所在地（ポートビラ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 0.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は1934年に設立され、国内リーグの運営管理、ナショナルチームの強化を統括する機関。年間予算は約8,450万円。2025年8月時点でFIFAランキングは160位台。大洋州地域では7位でオセアニアサッカー連盟(OFC)の各種大会での好成績および競争力の強化をめざしている。バヌアツ人の他にスペイン、ブラジル、ソロモンからの外国人指導者がいる。2024年からはGKコーチとしてJICA海外協力隊員が派遣され、ナショナルチームやU-14、U-16世代などの指導、育成に携わっている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

サッカーはバヌアツ国内で一番人気のスポーツであり、注目度も高い。配属先の歴史は長く、FIFAやオセアニアサッカー連盟(OFC)の中でも主要な役割を担っており、外国人コーチも招聘している。現在活動中の隊員は、ナショナルチームやユース世代に携わりながら、指導方法の動画資料を作成して指導者のスキル向上も図っている。ゴールキーパーの指導や育成に関しては、日本の系統立てた練習プログラムの定着に加えてチームの要としての精神面の指導も期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先同僚と協力し、下記の活動を行う。

- ナショナルチーム、ユースチームへのトレーニングプログラムを策定し、実施する。
- ゴールキーパーコーチへ指導方法や練習方法を紹介し、導入にむけた支援を行う。
- 地域巡回指導やスカウティングを行い、ゴールキーパーの人材発掘と育成を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、サッカーフィールド、ボール、その他練習用具

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

・ 技術指導主任 40代

- ・ナショナルチームのコーチ、男性、30歳代～60歳代
 - ・ブラジル、スペイン、ソロモン人コーチ
- 【活動対象者】
- ・ナショナルチーム選手(約25名)、およびコーチ
 - ・国内チーム選手、及びユースチームの選手

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(JFA・C級コーチライセンス)

[学歴]：() 備考：

[性別]：(男性) 備考：男子チームを主に担当するため

[経験]：(指導経験) 2年以上 備考：選手、コーチへの指導が必要

[参考情報]：

- ・ゴールキーパー(コーチ)の経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(18～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

現地で必要とされるビスラマ語については、現地訓練期間中に学習する。
ゴールキーパーの経験およびゴールキーパーコーチ経験を有する方が望ましい